

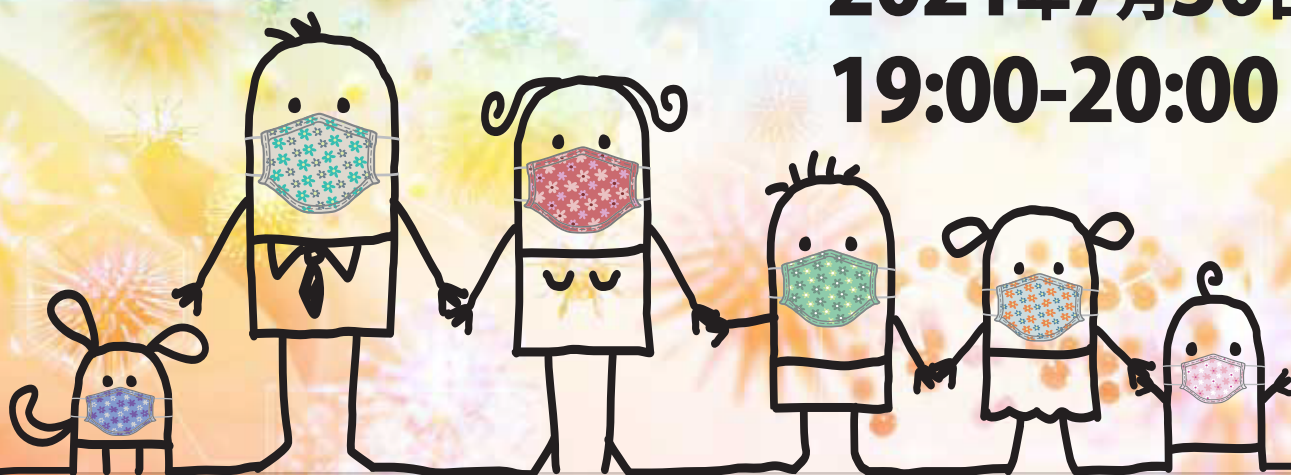


## 新型コロナウイルス感染症対策の行動経済学

参加  
無料 申込  
不要 オンライン  
(YouTube)

2021年7月30日(金)

19:00-20:00



## 講座概要

新型コロナウイルスの感染を抑えるためには、3密の場所を避けることやマスクや手洗いという感染対策が重要です。同じ情報内容でも提供のあり方やデザインが異なると、私たちは意思決定を変える傾向があります。この点について、学問的に明らかにしてきたのが行動経済学です。新型コロナ対策に行動経済学がどのように使われているかをお話します。

## 講師



## 大竹 文雄 氏

大阪大学  
感染症総合教育研究拠点  
副拠点長  
特任教授(常勤)

1961年京都府生まれ。大阪大学博士(経済学)。大阪大学助手、大阪府立大学講師、大阪大学社会経済研究所教授、大阪大学大学院経済学研究科教授等を経て、2021年から現職。専門は労働経済学・行動経済学。格差問題の実態と原因を実証した著書『日本の不平等—格差社会の幻想と未来』で日本学士院賞、サントリー学芸賞、日経・経済図書文化賞などを受賞。著書に『競争と公平感』『競争社会の歩き方』『経済学は役に立ちますか?』『行動経済学の使い方』など多数。

## CiDER (感染症総合教育研究拠点) とは

大阪大学は、新型コロナウイルス感染症の流行で浮き彫りとなった日本が抱える課題を踏まえ、新型コロナウイルス感染症への対策のみならず、将来の感染症の脅威から人々の「いのち」と「暮らし」を守ることを目指し、2021年4月に感染症総合教育研究拠点 (Center for Infectious Disease Education and Research (CiDER)) を設置しました。CiDERでは、研究型総合大学の利点を活かし、感染症克服のための「オール阪大」の研究を推進し、ここで得られた基盤研究、学術研究の成果をもとに、感染症の克服へ向けての貢献を目指します。

オンライン (YouTube) 参加はこちら→

<https://kc-i.jp/activity/chogakko/cider/detail20210730.php>

主催 | CiDER (大阪大学感染症総合教育研究拠点), 一般社団法人ナレッジキャピタル

問い合わせ

大阪大学感染症総合教育研究拠点 事務室

☎ 06-6879-4903

✉ kansensyo-soumu@office.osaka-u.ac.jp

🌐 <https://www.cider.osaka-u.ac.jp/index.html>

CiDER WEBサイトはこちら→

